

○ 本校の概要		○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善案		学校関係者記入欄	
大項目	目標	取組内容	取組評価	成果評価	コメント
未来社会を創造的に生きる子供の育成	コミュニケーション能力、情報活用能力、ともに生きる力等、社会の変化に「なやみ」に対応する子どもを身に付けます。	外国語教育指導員を効果的に活用し、外国の方々とコミュニケーション能力の育成等を図ります。	4.「おおむねできた」と全教員が回答した。 3.80%以上が回答した。 2.60%以上の教員が回答した。 1.60%未満であった。	4. 80%以上 3. 70%以上 3. 70%以上 4. 20%以上	A 5 B 2 C 0 D 0
		「学校ふり回りアンケート」にて、「自分の話を聞いて、自分の意見を発表したりして伝えることができた」の質問に、肯定的な回答をした児童の割合	4.「おおむねできた」と全教員が回答した。 3.80%以上が回答した。 2.60%以上の教員が回答した。 1.60%未満であった。	4. 80%以上 3. 70%以上 2. 60%以上 1. 60%未満	A 7 B 0 C 0 D 0
学力の向上	児童・生徒一人ひとりの学びの意欲を高め、確かな学力を定着させます。	学習ルールを基に児童・生徒と面談し、一人ひとりの学習のつまずきや学習方法について、指導する。	4. 対象となる全学級(全教員)で行った。 3.80%以上で行った。 2.60%以上の教員が回答した。 1.60%未満であった。	4. 70%以上 3. 60%以上 2. 60%以上 1. 60%未満	A 4 B 2 C 1 D 0
		児童の学習に対する意欲の高まりを、教員が感じている。	4. 対象となる全学級(全教員)で行った。 3.80%以上で行った。 2.60%以上の教員が回答した。 1.60%未満であった。	4. 90%以上 3. 70%以上 2. 60%以上 1. 60%未満	A 4 B 2 C 1 D 0
豊かな心の育成	子ども一人ひとりの正義感や自己肯定感、自己有用感などを高めることと、自他の生命を尊重する心を育成するなど、未来への希望に満ちた豊かな心をばくまします。	小中一貫による教育の理念に立って生活指導の充実より、社会のルールや学校のきまりなどを守ろうとする意識を高める。	4. 対象となる全学級(全教員)で行った。 3.80%以上で行った。 2.60%以上の教員が回答した。 1.60%未満であった。	4. 90%以上 3. 70%以上 2. 60%以上 1. 60%未満	A 4 B 2 C 1 D 0
		問題行動・不登校行動にかかわる児童・生徒に関するケース会議等を実施する。	4. 対象となる全学級(全教員)で行った。 3.80%以上で行った。 2.60%以上の教員が回答した。 1.60%未満であった。	4. 90%以上 3. 70%以上 2. 60%以上 1. 60%未満	A 6 B 1 C 0 D 0
体力増進の向上と健康	スポーツに親しむ心の育成や、運動習慣の定着による体力の向上など、生涯にわたって健康増進を図る意識を高め、たくましく育ちます。	「早寝・早起き・朝ごはん」月間の取組等を通じ、児童・生徒の保護者に対し、正しい生活習慣についての啓発啓発を行う。	4. 対象となる全学級(全教員)で行った。 3.80%以上で行った。 2.60%以上の教員が回答した。 1.60%未満であった。	4. 90%以上 3. 80%以上 2. 70%以上 1. 70%未満	A 6 B 1 C 0 D 0
		体力テストの結果分析を、授業等に生かす。	4. 対象となる全学級(全教員)で行った。 3.80%以上で行った。 2.60%以上の教員が回答した。 1.60%未満であった。	4. 90%以上 3. 80%以上 2. 70%以上 1. 70%未満	A 6 B 1 C 0 D 0
魅力ある教育環境づくり	児童・生徒が安全・安心に学校生活を送るために、教員の指導力向上と良質な教育環境をつくりまします。	授業公開日の授業評価を、その後の授業改善に生かす。	4.「おおむねできた」と全教員が回答した。 3.80%以上の教員が回答した。 2.60%以上の教員が回答した。 1.60%未満であった。	4. 90%以上 3. 80%以上 2. 70%以上 1. 70%未満	A 6 B 1 C 0 D 0
		校内研究「自分の思いや考えを伝え、考えを深めたり合意形成したりすることができ、学習の質の向上を図る。」	4.「おおむねできた」と全教員が回答した。 3.80%以上の教員が回答した。 2.60%以上の教員が回答した。 1.60%未満であった。	4. 90%以上 3. 80%以上 2. 70%以上 1. 70%未満	A 6 B 1 C 0 D 0
学校・家庭・地域が連携した教育の実現を目指す。	学校・家庭・地域が連携した教育の実現を目指す。また、相互の連携を深め、子どもと保護者をつなぐ。	教育目標・学校経営方針・学校評価等の基本情報、児童・生徒の活動情報等をホームページ等で公開し更新することにより、積極的な情報発信を行う。	4. 1月1日以上更新した。 3. 学期1回以上更新した。 2. 年度1回以上更新した。 1. 更新しなかった。	4. 90%以上 3. 80%以上 2. 70%以上 1. 70%未満	A 6 B 1 C 0 D 0
		PTAや地域とともに行う活動に、年間1回以上参加した。(定例PTA主催イベント・地域行事等)	4. 1月1日以上更新した。 3. 学期1回以上更新した。 2. 年度1回以上更新した。 1. 更新しなかった。	4. 90%以上 3. 80%以上 2. 70%以上 1. 70%未満	A 6 B 1 C 0 D 0

○1 成果評価は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。
 ○記号にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめている。
 ○学校関係者評価の「評価」は、A:自己評価は適切である B:自己評価はおおむね適切である C:自己評価は適切でない D:評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載する。